

生涯の健康に関する理解促進事業 学習指導略案

対象学年：第1・2学年

1 研究主題

正しい性の知識を踏まえた生涯の健康に関する理解の促進

2 主題設定の理由

インターネットやスマートフォンの普及により、情報を簡単に獲得することができるようになったが、生徒が健康に対する正しい知識を獲得できるようにすることが課題である。特に性に関する知識や異性の心身の変化について理解を深める学習の推進が必要であると考え、主題を設定した。この事業を通して、多様性を認められる資質・能力を育むとともにライフプランをデザインできる人材を育成する。

3 生徒の実態

本校は、男子生徒の数が女子生徒の数に比べ圧倒的に多い。相手の気持ちを考えて不安なく異性に接することができるようにすることが大切である。

また、自分の将来について具体的に想像したり、正しい性知識が十分に身に付けたりできるようにすることが必要である。

4 単元計画

«1学年»

時	保健体育科 学習内容
1	・健康課題 日本における平均寿命や健康寿命の変化について
2	・意思決定・行動選択 自らの健康を保持増進するために必要な知識や情報について
3	・性感染症・エイズとその予防 身近な性感染症について、性感染症の予防のために必要なことについて
4	・今後の人生で訪れるだろうライフイベントを想像する 自らの将来を想像し、今後訪れるだろうライフイベントは何があるかを予想し、人生設計を考える。
5 本時	・妊娠・出産に関わる健康課題 妊娠・出産というライフイベント、性感染症、妊娠・出産に至るまでの経緯や注意点等、生涯の健康について講話を聴く。
6	・自らの健康を保持増進するために必要な知識について
7	・生活習慣病予防・運動習慣
8	・がん予防
9	・適切な睡眠
10	・規則正しい食生活 等

« 2 学年 »

時	保健体育科 学習内容	時	家庭科 学習内容
1	・思春期と健康 第二次性徴期における男女の心身変化や発達課題について 射精・月経のしくみについて	1	・青年期の自立 青年期の発達課題について 「自立」とはどのようなことを指すかについて
2	・妊娠出産と健康 妊娠の成立について（受精・着床） 妊娠したときに起こる母体の変化について 母体の健康状態が胎児の健康と密接に関係していることについて	2	・家族・家庭と社会の関わり 家庭のあり方の時代変化について
3	・避妊法と人工妊娠中絶 代表的な避妊の種類について等	3	・家族と法律 民法における結婚について 過去の法律と現代の法律の違いについて
4	・結婚生活と健康 現在の「結婚」（婚姻）の定義について	4	・生活時間について 現在や将来の1日の時間の使い方について
5 6	・中高年期と健康 中高年期に予想される代表的な疾病（認知症・骨粗しょう症など）を知り、健康寿命を延ばす方法について		
7	・今後の人生で訪れるだろうライフイベントを予想する。 自らの将来を想像し、今後訪れるだろうライフイベントは何があるかを予想し、人生設計を考える。		
8 本時	・妊娠・出産に関わる健康課題 妊娠・出産というライフイベント、性感染症、妊娠・出産に至るまでの経緯や注意点等、生涯の健康について講話を聴く。		
9	・ライフプランニング 自分の人生を想像し、生涯のライフプランを考える		

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・ 自らのライフプランや家族計画について深く考え、妊娠・出産に伴う健康課題や性に関する正しい知識を理解する。
- ・ 自分の身体のみならず、親やパートナー、子どもの心身の健康を維持増進する資質・能力を身に付ける。

(2) 本時の展開

	学習活動	○ 指導上の留意点・配慮事項 ▶ 評価
授業前	<p>1 事前の質問集約 (発問) 今後パートナーができたときに、知っておくべき性の知識として、産婦人科医の先生に質問したいことはありますか？</p> <p>2 講演前の事前学習 本時の流れの説明を行う。</p> <p>「ライフイベント」の説明</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>人生における様々な出来事、結婚・転居・就職・出産など、その後の人生に影響のある、大きな出来事。</p> </div> <p>今後想定されるライフイベントの例を挙げる。</p> <p>想定されるライフイベントを実現するには、どのような知識や能力が必要かを考える。</p> <p>産婦人科の先生の講演を聴くことを伝え、今後の人生で家族ができるかもしれないことを考える。</p>	<p>○ WEB アンケートを活用し生徒の意見を集約する。</p> <p>○ 各 HR 担当が操作方法等の支援や補助を行う。</p> <p>○ 答えにくいと感じる生徒には回答を強制しないよう配慮する。</p> <p>○ 回答を考えやすいようワークシートを準備する。</p> <p>▶ 自らが今後体験するだろうライフイベントを考えている。【ワークシートへの記入】</p> <p>▶ ライフプランを考える上で、各年代の健康課題に応じた健康管理や環境づくりが関わっていることを理解している。【ワークシートへの記入】</p> <p>○ 多様性を認めるために、人生の形は人それぞれであることを強調する。</p> <p>○ ライフプランを考える上で、日々の生活習慣や健康状態が大切だということに触れる。</p> <p>○ アンケートの結果は、生徒には見えないよう配慮する。</p>
	体育館に移動 整列指導 講師紹介 授業時の注意の伝達	
展開① 20分	<p>3 産婦人科医師による講話 「妊娠・出産の過程」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女の身体のしくみ ・妊娠の成立・妊娠時の注意点 	<p>○ 講話に集中できるよう事前に注意事項を伝える。</p>

<p>展開② 20分</p>	<p>4 産婦人科医師による講話 「望まない妊娠や性感染症を避けるために」 ・代表的な避妊法について ・代表的な性感染症について</p>	
<p>まとめ 10分</p>	<p>5 本日の講話内容のまとめ 6 質疑応答 ・プレアンケートや当日寄せられた質問に対しての応答</p>	<p>○適切な質問かを見極めた上で回答するよう事前に産婦人科医に伝える。 ○ 回答できなかった質問に対しては、個別に対応する。</p>
<p>授業後</p>	<p>7 各 HR においてワークシート・アンケートの記入 ①人生のライフプラン表を作成してみよう。 ②自分やパートナーを守るときに自分が実施しようと感じたこと・注意しようと思ったことを作文しよう。 ③本時の感想・アンケートの記入</p>	<p>○ 各 HR 担当の指示によって行う。 ○ 日々の生活習慣や自分の健康状態と向き合うことの大切さに触れる。 ▶ 自らのライフプランを具体的に考えている。【ワークシートへの記入】 ▶ 妊娠や出産の際、自分やパートナー・子どもの健康をどのように守るか考えている。【ワークシートへの記入】 ※「#つながる BOOK」のデータ共有をする。</p>